

国際交流基金のオリンピック・パラリンピックの機運醸成に関する取組 ①

報告1 リオから東京へ、音楽で繋ぐプロジェクト

リオ五輪に合わせてリオで実施した日本とブラジルの共同制作ポップスコンサートの東京凱旋公演及び関連企画を実施。ブラジルのヒップホップシーンを代表するEmicida(エミシーダ)が初来日し、日本のアーティストと共演。

◆「上を向いて歩こう～Olha pro céu(オーリャプロセウ)～」東京公演

- ・会期:2016年11月29日
- ・会場:リキッド・ルーム(恵比寿)
- ・出演: <日本>東京スカパラダイスオーケストラ、マルシア
<ブラジル>Emicida(エミシーダ)
- ・来場者:約700名

※東京2020応援プログラム



Photo by Atsuko Takagi

【関連企画】 「日本！ブラジル！～Olha pro céu(オーリャプロセウ)～」東京公演

- ・会期:2016年11月30日
- ・会場:Club eX(品川)
- ・出演: <日本>Saigenji <ブラジル>Emicida(エミシーダ)
- ・来場者:約300名

国際交流基金のオリンピック・パラリンピックの機運醸成に関する取組 ②

報告2 スポーツ・文化・ワールド・フォーラムにて実施した事業

◆ ディヴァイン・ダンス 三番叟 かみひそいき ～神秘域～

フォーラム公式プログラム文化イベントとして、同フォーラムに参加した世界各国のスポーツ大臣や政府関係者、同フォーラムと連携する世界経済フォーラム関連イベントに参加したビジネスリーダー、及び一般を対象に、日本を代表するアーティストによる特別公演を企画・実施。

- ・日時：2016年10月21日
- ・会場：Bunkamura オ-チャト-ホール
- ・出演：野村萬斎 ほか
- ・構成・美術：杉本博司
- ・演目：三番叟
- ・来場者：約1,800名

◆ Innovative City Forum 2016 国際交流基金アジアセンターセッション

イノベーションをキーワードに未来の都市のライフスタイルについて話し合う国際フォーラムに共催し、アジアの未来を語るセッションを設けた。本フォーラムは、スポーツ・文化・ワールド・フォーラムの協賛イベントとして実施され、10月21日の官民合同ワークショップにも参加。

- ・時期：2016年10月19日
- ・会場：虎ノ門ヒルズフォーラム
- ・主催：森記念財団都市戦略研究所、森美術館、アカデミーヒルズ
- ・共催：国際交流基金アジアセンター、MIT メディアラボ
- ・登壇者：アン・ミン・チー（ジョージタウン世界遺産公社ゼネラル・マネージャー マレーシア）
ヴオ・チョン・ギア（建築家 / ヴォ・チョン・ギア・アーキテクト代表 ベトナム）
柳幸典（アーティスト）

